

日陰の場としてのコミックマーケット： 腐女子を事例として

一橋大学商学研究科 博士後期1年
呉 佳蓉(ウ ジャロン)

2013・11・10 マーケティング カンファレンス2013
早稲田大学・早稲田キャンパス

1

発表の構成

1. コミックマーケット、腐女子とは
2. 問題意識
3. 理論フレームワーク
4. 研究方法
5. 発見事実：聖地としてのコミケ
6. 結論

2

1. コミックマーケット、腐女子とは

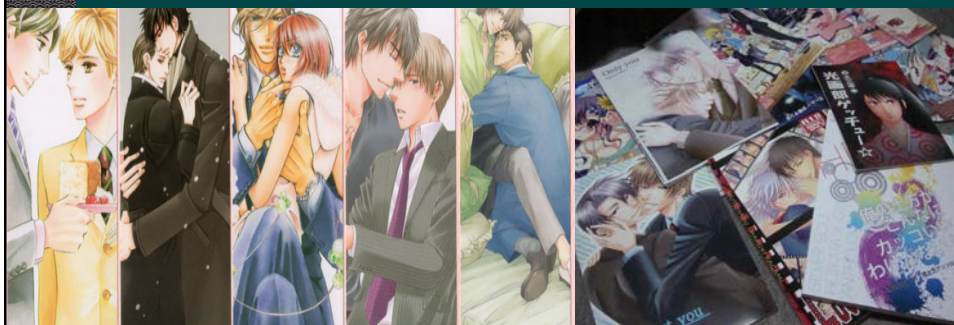
コミックマーケット(以下「コミケ」): 毎年8月と12月、東京ビッグサイトにおいて開催される同人誌即売会



3

1. コミックマーケット、腐女子とは

腐女子: 男性同性愛の物語を好む女性
(唐沢・岡田, 2007; 北村, 2010, 岡部, 2008; 杉浦, 2006a; 杉浦, 2006b)



4

2. 問題意識

友人「生きているうちに、**1度でもよい**からコミケに参加したい」

→問題意識「**コミケ**はどのような意味を持つのか」



5

3. 理論フレームワーク

- ◆ Belkら (1989)
神聖消費 (sacred consumption) 理論
- ◆ Goffman (1986)
スティグマ理論

6

3. 理論フレームワーク: 神聖消費理論

「神聖消費」: 日常生活という世俗から離れる消費行動。人に非凡な(extraordinary)経験を提供

(Belk, Wallendorf, and Sherry, 1989)



7

3. 理論フレームワーク: スティグマ理論

- ◆ **スティグマ**: 悪いイメージが連想される属性
- ◆ スティグマのある人々は、自分の面目が失わないように、自分についての情報を管理したり、操作したりする。つまり、**パッシング**をする
- ◆ 「**日陰の場(back place)**」:

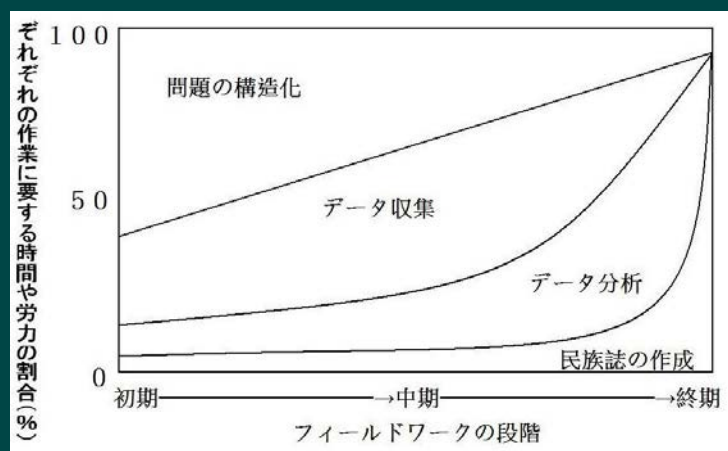
同じスティグマを持つ者同士の集まり

(Goffman, 1986)

8

4. 研究方法

漸次構造化法的アプローチ(佐藤, 2002)



出所: 佐藤(2002), p.129

9

4. 研究方法

研究方法	詳細
参与観察	コミケ81と82に参加し、参加者の行動を観察
インタビュー	46名のショート・インタビュー 4名のロング・インタビュー

10

5. 発見事実：聖地としてのコミケ

1. スティグマがある腐女子
2. パッシング
3. 日陰の場
4. 神聖の場としてのコミケ

11

5. 発見事実：聖地としてのコミケ

1. スティグマがある腐女子：
スティグマが生まれた2つの理由
- ①世間にある男性同性愛に対する嫌悪感
 - ②オタクという属性
- 「**わけがわからない奇妙な人々**」

12

5. 発見事実：聖地としてのコミケ

2. パッシング：パッシングする2つの理由

①自分を守る

「一般的に、あの、やっぱり、一般の人が理解できないでしょう。昔、会社で一人ね、そういうことを言った人が**凄く白い目で見られている**からね」(info.38)

②他者への配慮

「腐女子で、気持ち悪いとか、あの、嫌だなという人たちも少なくないので、やっぱり、**その人が不快な思いをしないために**、隠している人も多いと思います」(info.37)

13

5. 発見事実：聖地としてのコミケ

3. 日陰の場：

趣味を隠すことなく、仲間と気楽に交流
→日常におけるパッシング行動と反対し、
特別な経験を与え、**神聖性**に

「やっぱり自分の好きな物を隠さないで、好きと言える場所があるのは、すごくいいと思うし、それが嬉しくて、そこは**特別な場所という気持ち**があると思う」(info.37)

14

5. 発見事実：聖地としてのコミケ

4. 神聖の場としてのコミケ：

最初の同人誌即売会、同人文化の代表
→他の同人誌即売会と異なり、**別格**

「コミケは一番最初に開催したやつなんで、まあ...なんというかね、まあ、いい喻えじゃないですけど、うん、**格が違う**というんですか」(info.31)

「コミケは、だから、何で言うか、即売会に参加するのは、彼女作ることとしたとしたら、**コミケは結婚みたい**」(info.50)

15

6. 結論

腐女子はスティグマがある



普段、パッシングしている



コミケは、パッシングしなくてもいい「**日陰の場**」



コミケは**神聖の意味**を持つ聖地に

16

6. 結論

問題意識

「コミケはどのような意味を持つのか」

→コミケは、

日陰の場という機能を持ち、神聖の場

17

ご清聴、ありがとうございました

18